

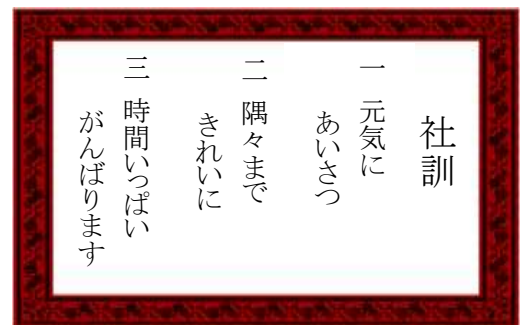
1 はじめに

本校の中学部の生徒19人は、11月に進路学習の一環で地域の清掃活動を行いました。進路学習は年2回実施し、1学期は校内清掃を、2学期は地域の清掃を行っています。進路学習の目的としては、地域の清掃活動を行うことで、自分たちが住む地域のことを知り、地域や社会への参加を促すことと、自主性・主体性を育てるとともに、仕事についての関心を高めることにあります。その中で、2学期の取組について紹介します。

2 天草クリーンカンパニー

進路学習は、「天草クリーンカンパニー」の入社式から始まり、社長（中学部主事）から一人ずつ辞令を受け取ったら、中学部生徒みんなが会社の社員になります。掃除を始める前に集会室に集合し、ユニフォームのジャンパーと帽子、社員証を身につけ、全員で社訓を大きな声で読んでから仕事を始めます。

掃除班は「トイレ班」「フロア班」「靴箱班」「校内清掃班」の4班あり、それぞれの班に分かれて今日の作業場所や注意事項を確認し、掃除に取りかかります。掃除後には毎回、振り返る時間を設け、今日の反省を行い、次時につながるようになっています。



3 地域清掃

2学期は、2日間校内で清掃実習を行った後、4日間地域での清掃活動を行いました。清掃する場所は「天草市立本町小学校」「本町コミュニティーセンター」「老人デイサービスセンター葉山苑」「本渡バスセンター」「サンリブ本渡店」「本渡地区公民館」「本校校内清掃」の7カ所です。地域清掃へ出かけていく日は、朝から生徒たちの口数も少なく、少し緊張した表情でした。しかし、掃除場所へ到着し、掃除先の職員や店員の方々に前になると、率先して大きな声であいさつをしていました。地域清掃での4日間は、毎回掃除前に声に出して言っている社訓をみんなが意識し、隅々まで、時間いっぱい、仕事に取り組むことができました。

また、掃除先の方々に「ありがとうございました」「きれいになりましたね」などと、声をかけていただくと、「やったー」と言わんばかりの表情で、目を輝かせながら、充実感と達成感を味わうことができました。



本渡バスセンター



本渡地区公民館

4 おわりに

進路学習「天草クリーンカンパニー」の取組は、地域の方々とふれ合ったり、学校周辺にある施設などを清掃したりすることで、地域への社会参加の機会を増やし、特別支援学校の取組への理解啓発を図っていくものでもあります。日頃からお世話になっている地域の方々に感謝していただけるよう、隅々まで丁寧に取り組んでいき、生徒自身が「やりがい」「人の役に立つ喜び」という気持ちを味わうことができるようにしています。また、「天草クリーンカンパニー」という会社を立ち上げ、社員になって清掃することで、働くことの充実感や達成感を知り、仕事に対する関心を高め、これからの自分の進路を考えはじめのきっかけとなることを期待しています。そして、生徒一人一人の将来の生活を意識した取り組みにしていきたいと思えます。